の

日

会場

内

対

対

定

員

費

用

申

込

X

締

8

切

り

持

物

問

13

合

わ

FAX

4

4

0

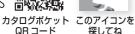
No. **830** 令 和 元 年

5月 1 日号

この広報紙は、環境に









●発行 八街市

●編集 総務部秘書広報課

●発行日 毎月1日・15日

= 289-1192 千葉県八街市八街ほ35番地29

2 (043) 443-1111

FAX (043) 444-0815

ホームページ

https://www.city.yachimata.lg.jp/

人口の動き 5月1日現在 人口69,893人(前月比-39人) 男35,669人 女34,224人 世帯数31,626世帯

第1回小出義雄杯八街落花生マラソン大会 ~走れ!八街 風に吹かれて~ マラソンランナーと大会ポランティアのスタッフを募集

(ランナー募集)

10月27日(日) (雨天決行・荒天中止) 開催日 午前 8 時 30 分

開会式 スタート時間 1.5km 午前9時30分 10km 午前10時

部門 (全15部門)

ファミリー1.5㎞の部(定員 40 組 80 人)

①ファミリーの部 (小学生と保護者)

1.5㎞の部 (定員 120人)

②小学生(小学3・4年生)の部

③小学生(小学5・6年生)の部

④中学生男子の部

⑤中学生女子の部

※「ファミリー1.5kmの部」と「1.5kmの部」は同時 スタートです。

10㎞の部(定員 800 人)

⑥高校生男子の部

⑦一般男子 (18歳以上29歳以下)の部

⑧一般男子 (30歳以上49歳以下)の部

⑨シニア男子(50歳以上59歳以下)の部

⑩シニア男子(60歳以上)の部

⑪高校生女子の部

迎一般女子 (18歳以上29歳以下)の部

13一般女子 (30歳以上49歳以下)の部

⑭シニア女子(50歳以上59歳以下)の部

⑤シニア女子(60歳以上)の部

※スタート後に、第1関門3.2km地点(朝陽小学校交 差点)に30分で到着できない場合や、第2関門5.7km 地点(榎戸踏切付近交差点)に55分で到着できない場 合は途中棄権となります。

3,000円

参加費 一般・シニア

2,000円 高校生

ファミリー (1組) 2,000円

小・中学生 1,000円

申込期間

市民先行申し込み(市内在住・在勤・在学の方)

6月1日(土)~8月25日(日)

一般申し込み(市外の方) 6月8日(土)~8月25日(日)

※各部門、定員になり次第申込受付を終了します。 申込方法

【インターネットから】

HP https://runnet.jp//

RUNTESホームページにアクセスし、大会エン トリーページからお申し込みください。(参加費のほ かにエントリー手数料が必要です)

参加費は、申し込みの際にクレジットカ ード・コンビニエンスストア・ATMなど から選び、支払いをお願いします。



RUNTES QR J-F

【スポーツ振興課窓口から】

月曜日・祝日の翌日を除く日の午前8時30分~午後 5時15分に参加費を添えて申し込みしてください。 《大会ボランティアのスタッフ募集》

活動日時 10月27日(日)

午前7時~午後1時(最長)

※荒天の場合は中止となりますが、態度決定は大会前 日午後3時とし、市ホームページでお知らせします。

募集期間 6月1日出~8月31日出

140人 募集人数

活動場所

大会会場(八街中学校)・ゴール地点(IR八街駅 北口付近)・コース沿道とその周辺

活動内容

参加賞受け取り所係、会場設営係、駐車場係、荷物 預け所係、給水所係、記録・誘導係、沿道整理・誘 導係など

応募資格

大会当日、指定した場所・時間に集合できる高校生 以上の方。

※グループ参加の場合のみ中学生の応募もできます。

※未成年者の参加には保護者の同意が必要です。

応募は個人またはグループとします。

応募用紙に必要事項を記入し、大会事務局へ郵送・ FAX・Eメール・持参のいずれかで応募してくだ

※応募用紙は、大会事務局窓口で配布するほか、市ホー ムページからダウンロードできます。

支給品

大会オリジナルTシャツ(当日着用) (昼食、交通費の支給はありません)

間小出義雄杯八街落花生マラソン大会実行委員会

事務局 (スポーツ振興課内)

2 4 4 3 - 1 4 6 5

スポーツくじ 0000

4月24日(水)に小出義雄氏がご逝去されました。 謹んでご冥福をお祈りいたします。

「第1回小出義雄杯八街落花生マラソン大会」 の大会名称につきましては、生前に小出氏ご本人 よりお名前を使用させていただく許可をいただい ておりました。

また、ご遺族の方からも同意をいただきました ので、大会の名称は変更せず、開催することとい たしました。

の主張

1

5

規

33

契

約

(自治会) に加入しましょう ~寄り添い 支え合い~

近年、東日本大震災や熊本地震などの大規模地震 をはじめ、昨年7月に西日本を中心に発生した集中 豪雨など、大規模な自然災害が日本各地で発生して おり、災害が起きた際の地域住民による支え合いや 取り組みが注目されています。

区(自治会)は、同じ地域に住む人々が協力し、 より良い地域社会をつくるために組織された任意の 団体です。

日頃から同じ地域に住む者同士、顔が見える関係 性を築くことは、いざという時の支えになります。 また、少子高齢化・人口減少が進む中、子育てや高 齢者の暮らしの課題に対して、地域で支え合いをし ていく大切さも問われています。

区(自治会)は、こうした地域の支え合いの取り 組みを行う核となる組織です。区(自治会)に加入 し、地域とのつながりを築き、安全・安心な暮らし を地域でつくっていきませんか。



区(自治会)の主な取り組み

区(自治会)では、次のような住民同士による支 え合いの活動や親睦を深める行事など、さまざまな 取り組みが行われています。



区(自治会)に加入し、こうした取り組みを通じ て、交流を深めながら支え合って暮らしましょう。 区(自治会)への加入を希望される方は、お住ま いの地域の区(自治会)の役員へご相談ください。 相談先がわからない場合は、市民協働推進課まで

八街市区長会の紹介

お問い合わせください。

八街市区長会は、八街市内に39ある区の区長で構 成された組織です。

各区の区長は、地域と行政のつなぎ役として、回 覧物の配布や地域住民の要望のとりまとめなどを行 い、行政と連携してまちづくりに取り組んでいます。

また、定期的に 区長会議や意見交 換会を開催して課 題の共有や情報交■ 換を行うことで、 よりよい区の運営 に努めています。



1月に開催した八街市区長会意見交換会の様子 **☎** 3 1 2 − 1 1 4 0

事 50

。ったれ受の発

ただた注小注

間市民協働推進課

・登る額積て

営登街産年で有事街で度見り登修円街のい者で

内載市者被きす業市きで積を録繕以市説ま登は

容さ入で後なる所内るすもいさの下が明す録がれ札袋見い方、に方。ったれ受の発 。制

申費定 対場

市 1 天 9 15 人 内ツ中時日 先 在プ止り生 住ラ 着 順 勤そ

· ザ

在と

. 0

在周

振

興

課

13

電

話

で

時せ力運き無 ス無各の原ス一午6ん向動る理2 ポ料15方則ポ雨前月か上不ノな本 。の足ル負の た解デ荷ポ イ め消 に 参 重 ク く 全 で 使 つ し増 身 7 オ 運 て進 歩 み・ 動 ク

> さ ※ く へ荷物は各立 たださい。 なス 4 ポ は各自で管理してくだ 4 -ツ振興課 3 1 4

11 •

時 9

月

14

日

(土)

※ ポ物ポし

※す。 61 服 し出しも可能でおいれるというなどを、帽子・飲み

教 室 3 **(1)** 参 加 者

シ

健

全

著て参権人方 ま本 看しく不嫌 を得ている方 がなまれる。 た社 は・ 住本 者な佐 民店 名い人 登の 間 登で 1 口※ し書

登

経に八破成録をる八録制をも

25 財 4 政 和月

請日の翌月1日~ 「一ジからダウンロードでは対している方を添えて財政課まで提出を添えて財政課まで提出を添えて財政課まで提出を添えて財政課まで提出を添えて財政課まで提出のありがある。 令 翌 間 3 1 年 5 5 月 31 日

方き方・規すに、の施模る の模 登工 お最中工な設 録事 受等 願もかに建計 付 契 い低らつ設金 申 申録きムで登て類登請係暴市てめ希あ 請**有**まペ配録くを録**方**を力税いに望る

必要る認 な業め な免許などを有し^未種を履行するためられる方

制し希

制小

度規

や万八度て望市

希 望者登録 制 度 0 登録受付

文

化

会

設

8

指

定寄

付

匿櫻

日

時

会

場

内

内

容

対

対

象

定

定

員

費

費 用

申

込

み

締

8

切

ŋ

物

問

問

1

合

わ

せ

名会館

り同の

ょ

り

50 2

万万

円円

様た

意

あ

L

か

3

CI

ま

9

活掃

街 市 **(D)** 各 × を 紹 介

ま

व

1

X

号る組で でたみ歩そ自れ八 連めなんれ治ぞ街載、どでぞ活れ市 を きれ動のに を皆さんでは民のなった。 月号 て か 5 ませあ 月紹のや 介取今すりま 12 す。よ

地市八や八第どンり街置 て大踊境側成現域内街中街一のタ でも 駅央中幼公上市「二区 に公学稚共、役 関校園施老所、 役の八は 生 一街 ほなと 設人 部ほ市 活 八を福総に二の ど どい 0) 利近 街は祉合まのほ b 9 いこと た じセ保た一ぼ 便 あ 東 ン ŋ 健が部中 性 め 小 育学 夕 福っと央 0) か J 祉て一に J R 設 八丨 高 , 八 な セお八位

す 動や住11 ご民地 ソじ拾よの フめいる町 、な地内

第つル盆環の構 ニ分い会り美溝さ在で ると大化清れは、 のほい会 楽防かっや た区を 活活八交内はみに区 動動街流 市行 福消事ト 婦寿防をボ納ど区会 人会団行ー涼の内

い域子ま校る会 まま住育 芋外バ す民 ての授スお にサ 植業ハ囃 よロえへイ ン付落ク会 り 活なけ花 سلح ・生餅子 にの収おつど きも 行活穫よ わ動体び大会れが験さ会に ょ て地

加際

会保

険

資

格

喪

にん

は国

間ン同てど小なざこ 市が士一の中さまのが て、 一た、 部施学れな施国 協らよ開設校て住設道区 働れる放もやい民を4コ地 コさ地東る同中0 ミ域 9 ミれ域京ほ士 ユ 活 号 ユ 活都かに動八、よ と 二動 二多動八 テの ょ L ケ くの街区る 7 イ拠 の場学域活 セ点 あ シ住と園内動 さ ンと ョ民しなのが 夕

☆市が士 民図に 推て 進い 課ま

証許た

証方

なの

ど身

分

証

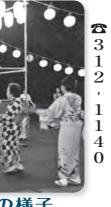
70

歳

以

上

で



納涼盆踊り大会の様子

1

ナ

のバた者

一は全

ま養

通員

知の

カ個

ド番帯持齢民書口か会会号主ち受健へにん保 マカとの給康運来 場

春の全国交通安全

5月11日(土)~20日(月)、 春の全国交通安全運動が 実施され、出動式を13日 (月)、市役所駐車場で行い ました。出動式には、実 住小学校の児童が、ちび っこ警察官となって参加 しました。 また、実住小学校にお いて、登校する児童の見



辰 進健 学康 の保 た険 めに 転加 さや れ脱 5 志 れ

ਰ"

手

続

き

や退職により は、手続きが必要で は、手続きが必要で は、手続きが必要で は、手続きが必要で で りわ つ えた るら 進 すをた 合由転

喪失証明書 用街村 と保い卒す市に進学 の移学の 玉 ま脱はにと民場理め 八が健 八街で康 る街市き保届住し 期た手市にま険出所た

継

よ他

続り市

使八町

証 1 人 お要の進要康な か住し人世明窓印在持と変学 にん証**い**りがど 来 明**た**まあに りを合後 ょ る す退 り、 す ま 合 続の再すをにをら 届間 出や退き国転

が住学が民入

必所や必健し

ド番世明窓印社

号帯書口か

と運来

ド加転ら

ま入免れ

た者許る

通員なの

知のど身の

分

一は全証方

カ個

マカ主

1

バ 帯

明ただ < も

の

方

が

届

け

主 と運来 転転ら 1 ド出免れ さ許る れ証方 はたなの 通方ど身 知の 分 証

被被

扶

、養者含り

せ

いただくもの

る民ド番帯書口か学ちな更なな険場業る 保いた 年る後 号 金場に のな 7 カ どイ 課合更 に八現ナ 住街在ンま 市のバた か住し ら所 更転が カ個 し出分

3 1 3

合 別

世

方

が

届

け

保保8平 険険割成 平料料軽31 減年 度 令 和 兀

介 10 合 険 齢令介護月、料年 者和護**保**か引を金 元保険らき引か きら なと 落 後 りし と期 ま額し高 し齢 。 。 のて者 影い医 響る療

の年険料と落 保度料 険 は ょ 料 負り平 担低成 軽 所 31 減得年

均蒇 等以 9期 軽齢 な月強く平化 な均さ 制月得活は同額保り約れ 9 年

おの

知

1 間

7 0)

負 0

担 0

が円

円

象療害り元い見支険等 例に制認ま年た直援料割後期 な度定す 度方さ給の額期高 りにを はれ付軽の高齢 ょ ま加受 金減軽齢者 入け65り平9の強減者医 て歳8成割支化特医療 後以割31軽給や例療保 い期上軽年減に年は保険 険 料 る高の減度と合金 方齢方に一なわ生介料 も者で変令つせ活護の 対医障わ和

年るすの

軽介

り以 下 のと 方し 0) 7 険 年 料金 は収 次入 Ø 80 と万

準給は

で件定本は金10所生合

・支受給送

保保9平 月険険割成 平 料 料 軽 30 均の 減年 約納年 度 3 付間 4 額 4 1 1 円 1 0 納割O 円 付

`以の金のいで

老

齢

礎 年金

均の 約納年 6 付間 8 額 8 3 2 2 0 円 納割 0 年 円 度 ☎ね年☎高介☎国後ど金以金給3の前世受65給給要予日額付、低金場

付 間な※れ年 ん金4齢護4保期に額降支付0所年帯給歳要 よはの払金0得の全し以件きすの年 ん活3福険3金齢り保振日は円額年員て上

月

き生4者保4年高

イ 支 1 課

10対一方地ン抑改や

当

現

況

届

は

お

め

• • • • •

号の見方

日

時

会

場

内

容

対

対

象

定

定

員

費

費

用

申

申

L

込

2

X

締

8

切

り

持

ち

物

問

問

61

合

わ

せ

FAX

4

4

4

0

8

1

5

木造

住

宅

な分だ児く以さ童 以さ童児 。当手 0) 児提現 童 手さ 当れを給 56 れ月

まかで でなに受 ご 出 給場の期ご現場に 者所土間連場へ ださ子 送は 育て 0 L 6) ま す 1 支 0 援 日 課届ま

曜

者い受出 持ちください。

できた。 設

置所里 直者などが. 児童養す が受給対象者で 者です。施設の

合は、健康保険被が社会保険に加える日曜日を除く曜・日曜日を除く 受い出のけとし方 してく < 月 (金) 支し合がい※ 3月3給 7 は受る監 11 子 上0子上5満 · 小 0 小 0 学0第学0一 でも 同満 の単居た 校02校0律

設 入 ※ 件 ※ 維 の 子 うど中**給** ちも学**対** 持 対て、を監 年修了 方。 のる前 生け護で を者の

支 で す。 給対 玉 内 居 住 が 要

被保し 2106 給 5 の所月中月 二 3 月 月月0場得額学額第歳額第歳額期 0合制1生13以11以1未 生身しす 修円子修円 円 計赴て方 丁 T

前

0 合制 1 生 1 0 、限 0 _ 5 円 児 が 0 _ 0

支額上※ り 0 人 に限 つ度 き額 月以

済

月月 4 て期期期3 支・・・・・ 期期期 援1062 1課月月月 5 5 5 1 9 5 月月月 分分分

な تع 0 緑 子 0 kg ツ チ 申 請 受

10

数すりる作 量家内・こ土抑 間申案※※は※ ☎農込分予不 で 自 シ a へ 付を自ん面と し超己 積 12 まえ負 を 日すた担金。場で 超 え

合 す

エ 2

小

ン kg 助

街 市 家 庭 教 育 講 演 会 を 開 催



を任いが

維のる複

持場方数

講対場 民中受前 央付10 公 時 民 午「 館前11 9 時 時 30 20分 分

演 手をあ1るも題臨師市市 床 のれ 発の林 達年

申つ※約が※ 🕿 社 き ま 話し り歳子の 通訳・一 通 訳 z 定用 約 り、員 で はき 筆 20 る 記 通 訳

事月補

着 31 助

耐工日事

方た倒震さ以**業**にも壊診れ前

補のの断たに

と来

前

と事実ど代乳

育

震額数付修あ1造た12修改 し工る・住は年工 6 2 2 1 5 事

行あ満

うっへ

をで未で

t IJ 基 礎 調 を 実 施 ま す

力 次 2 よな野調を調年実調を総 びどに査お査3施査通務 し済ませ サ泉 ス 身携

請 布一 所 団象とお態分 し部新の調情ととよな野 まのた活査報すもびどに るに地のお目願し月期を 方 を 事業施します。 事業所には調査ので、調査に協 月までで市内全域を順 日的は、すべてので、調査に が表達構造を事業所の活動状 に、事業所の活動状 を整種統計調査のを を整種統計調査の に、事業所の活動状 を主動状 を変更的

た

申

※ 布一

基街 し、 査る 員こと 査 員調り 用査ま 腕貴で。 章 証

住

野覧省 7 e-census/index.html https://www.stat.go.jp/data/ 電 ま 1 う電 票を あ り ま回

間リルが礎んし ッ内届調 い統調に帯調 内にあるURLを始 調査をよそおう電マ また、経済センサ また、経済センサ た計査のけて しい調 ムいま ペ内す 门容 絶り、 さ ジは か、 い対 ら総 メ ール基せ答 ご務 ク

受け整

し、は、

先 当

着日

ま

0 MIZ 診 迷厅 而过 震改修 工 事 事 監 補 理 助 費 金の受付 を 補助 (対象) 開

始

診れ前 (著順)

子氏 で震額数 住は年補 6 助宅工 5 助 未経万件金売 事月事 で を交 着 31 業 切の上度 耐工日 付し り3限 震さ以

がます。 でおって でするで でするで でするで もいこころで でもれて にもれて でもれて にもれて でもれて でもれて でもれて にもれて でもれて にもれて にも か代宏 人託 で児 考 予室 えど が 補受金耐そ結人築 耐 助付を震れ果の、平震金件交改がが木ま成改 内耐金件

、に年

会 教す。

ねのい す所場 在合 やは が動近 ¬あ 状 隣 方に事 業 お をを 尋所

1

補受

費の1つ 件程度へ

切0上度

りの限

捨 分

ての

未の万件請市午

受

円費1030 申都(月)時す布日し

計前

画 8

30

(先着) (先着)

付午6付 請市分分 してください) 計 \ 12 画午月 課後27 5 日 時(金)

申

円断 8

捨 分

ての

2

間了※け修※ジで※添項 ☆都で予付工申か配申えを各込 4市す算け事請ら布請て記補方本場前月期 か、新画課である。 た時点で っていた場 の震診断・ 1 いた場合は受診断・耐震改一下できます。 ホ計に添書 1画提付に ム課出書必 ペ窓 の類要 行

3 画 課

0

受付

開

始

工

設

万 件

(先

着

順

事円程

費上度

限

す

市住あ 民宅る のの施 リエ

方 順有 13 フ 請方

助しに

行所店

う有の

分 で効 順い 間了※け助ま※ジで※計う ☆都で予付金た申か配申画え申込 4市す算けをは請ら布請課 方法 第書に必要事項を記入の 京がウンロードできます。 市のほか、市ホームペー 市のほか、市ホームペー できません。 に工事を行われた方 は、平成30年度にこの補 でできません。 にできません。

課

気 掃

で

き

ま

す

12 除

たとき、

看

病

る

む

6 い月 月 は 動 30 日 物

0

ЛE

CI 飽

(1

方

推

進

月

間

C

す

住

間一に動正 事動 一動防物し6 項物を物止に を実のする 飼施正るる 餇 っしした危害 方 を や普 す飼 る い千被 方葉害推県を は 進内未

り ま ょ 方 次

つす さを てかは飼 う 13 きちん る ま 12 んとあん かり を げ き ح れ ら確 れ認

一成家き病に飼ま 生 のま L まし き 人す 全かな員。つ ち んた員 か で と 面 うことに 倒 を 3x 5

す

つ

ま す か

市生を ば予の札はせ注役ま飼 け録日の し以**き** 、上ま な け 上ま れ狂にり ば犬な

道な狂うう動な病る犬・路け犬。に物り予とは猫 はは路け犬 いやれ病犬名にま防 で康ま園な防首な飼ん射所れる 飼とせなり注輪どい。を除てと う安んどま射にを主。受登91き でせ済はつが 、け分 犬ん証 を を鑑まか 離 つ札し け ょ

中健け公 よ全 うの にた しめ まに 間相千

ょ など 0

日

時

会場

内

容

対

対

象

定

定

員

費

費 用

申

込

3

締

8

切

り

持

持

5

物

問

問

61

合

わ

発物 し、の 月で然 動とら動をいい次犬幸 す。 子 はや ょ不え Ł 放っておくと、 う妊 すぎ生 や 去 7 ん 勢困でし

術なま

物を捨ていまうに、 物動れ物受 ま 7 る と 法 律 で せ

も動あまはま犬ん病とて、 などのである。 気水 `物動 にをちの物 運 動 の病 し散不 なあ ょ種**の**す 健康のためではあげましょうとよい。 してあげまし ょ歩足つ動 うにな物。 連なぎは れっつ檻 てぱにしな入 量 さめ な入しれ のにに)よう。 ま き え ょ でた 0

き物げ れのま とそ L ての お周 きり まは LV ょつ

ち動う。 ん 物 と 12 手 触 をる 洗前 V, F ま後 しに ょは、 څ 3

く合ど だはう 談葉なだは く県おさが動いい L へだ物 犬・☆ てを得 い新 L い愛 い飼な 猫 護 飼えい 0 いな理主く由 セ 引 ン き を探し、なったにより、 夕 取 1 り て場

。補

助

金

4

3

1

4

0

6

千 0 県 4 7 6 9 3 物 愛護 セ 5 7 ン 夕

太 開

6

11

E

0

もの

CI

日週 々間

感謝て

व

は

補すい光※金ス境助。る祭新なテク る 発新を テ保地 場 電築交 ム全球 合 シ引付をの温 スき 設た暖 テ渡 て置め化 ムし おさ に発など さに 外れ太でて陽 助シ環

い保にら申※設約着陽に ワいデ出太を同な前基住要次と証設申請既置を手 光平自助 ッずィカ陽交一い年本宅がの受書置請しに工締 z 発成ら対 締結し、受付期限までに に電力会社と受給契約を に電力会社と受給契約を に電力会社できません。 と方、または、これか できません。 でかがあります。 でかあります。 でかあります。 でかあります。 でかあります。 であります。 であります。 であります。 事結れ、 電 31 が象 シ年居者 ス 4 住 一定に完了して一定に完了して一定が会社という一定での一定での一定での一定での一定での一定での一定での一定での一定での一定での一定での一定での一定での一定での一定での一定での一定でのにする市内にずる市内に た方。 なお事、仕 を対した方。 工降の

・必

れシ値電付住 池されてまれて 未かョ 満小ナ でさーたジて 、 あいのはユい以 ジて な前 方定パー が格 ワルいに 10 出 1 の キカ コ最 ロのン大

理システ テ ム定が置 Á 設用 Н

1 助し 7

2 上 0 キ金 出限0口額あ 0 ワ 0 当 り

貯め国

施とは

て心水

ま深に

①貯い

めつ

し関

す。

水水ビ上実解間

大 て り得 力 7 環34 捨た値0 金に0円ト 額 2 0 と 0 0 し、 0 円 0 千 0 円円

6 付付助満乗最 境基で。 着 順

に (こ合水げるに給ど 貯よ管のわ槽て高貯さの団水

さ \mathcal{L} と

定検道るい槽

課を所を

置の槽しポをい

はれと高いプ上た道ン

(3)

道性健水は異質・し実水以識水槽ま

り理設せはか架めれ水地槽毎の道点責備た、ら水、た道やは年四週

てン屋っ水マ

(2)

受受補未を※

午月~ 前 29 土 令 月 期 場 基 は じ 日曜和12間所数切 時 5 • 2 日 30 1 日年(水) 分~ 月曜 2 5 3 日月 28 日 後5 を祝日 時除日金 15 分

られて などを ・

13

う

安れ

貯衛ま

槽的

のな

管水

理を

を供

お給

う
え
申 間た1※ダほ 年補ウか申て 間助ン、請く ☆環だ4境き 課ま 使金口市書だ 用 一 ホ は さ付に 交ドー環い書必 付 でム境 類要 況 き ペ課 を事 ま 1で郵添項 け ジ配送えを た か付不 て記 方 5 可提入 7 す もる 出の

動 報

				_
		7	8	3
9)	7	(5)		
		4	1	5
1)	6	(5)		
	2		2	2
3)	1	7		
		8	2	9
0		9		
			午前	午後
シコメリ	③ イ	② ラ	八	1
X	才	ラン	街街	ア
J				
`	ン	K	T .	3
1	ン八年	ドロ	五方片	ミリ
トード	ン八街店	ドローム	五方杭店	ミリー
ハードをず	ン八街店	ドローム東	五方杭店	3
ハードをデリ	ン八街店	ジランドローム東吉	五方杭店	ミリー

													L
2	2		3	4	1	Ę	5	(5	7	7	8	3
		1		3		12	4	6	9	7	(5)		
Ć)	1	0	1	1	1	2	1	3	1	4	1	5
		8		3		2	1	12	4	6	(5)		
1	6	1	7	1	8	1	9	2	0	2	1	2	2
			9	3		2	11)	12	8	1	7		
2	3	2	4	2	5	2	6	2	7	2	8	2	9
		4	<u>(5)</u>	3	2	6			10		9		
3	0												
												午前	4
して	②① 京	① 皇 皇 上,	9 i — I 🗵	8 南: 部	7文違	6 上 砂	(5) カス	八街中央店	④ コメ	③ イ オ	② ラ ン	八街	
ンイレ	区民と)富山コミュー	コミュ	老人	コミュ	やす	ミ朝	中央	リハー	シ八八	ドロ	五方	3
ランゴ	ンドンコヨ音言	ニティ	ニティ	憩いの	ニティ	らぎの	日店	店	ド &	街店	ーム東吉田	杭店]
日日	1 フ 引] *	セン	センク	家	センク	家			グリ		水吉田		1
卢	i i	ター	1		ター				ン		店店		

圖※午 佐諸前 倉事… 警情午 察に前 署よ10 八り時 街開「 幹設11 部で時 交き30 番な分 ☎場午 **☆**443 - 1110 場合もあります。 十後:午後2時~3時

令和元年6月1日⑥

号の見方一時日

時

場会場

内

内

容

対

対

象

定

定

員

費 費 用

申

申

L

込

み

X

締

8

切

り

持

物

問

問

61

合

わ

せ

FAX

4

4

0

8

1

日

(木)

必

着

7 方 職 方 と話 月 法員 などにもなる。 っの in 記してみませ 7 悩 いみるを 、る 方、」 L お答えしまない。からおいるがので、から話せなか。からからからからからからからからからからからからがある。 お ませのん同も

市 社 会 協

がする個 で余 かって ドド フ 個

スタ・ 不 可離 ル 乳 卜 -食品・食用は 油 味

I

対 ☎八無方在・・4 街料の宅座熱 コ午 6 1 前 家介談中ト1018族護会症・時日な者・予エ〜火 る者のと ミ 11 ナ 時 防 および認知病 問別相談コート のプチセミナ ナ 症 ナー 0)

申費

する する ボラン フー 贈期 い限 動でがで体帯でない。 催供困い家

以存 上可 上あるも 味 限 6 応月期選地 募15間で域

A 主

問 街☎八八取 4 街街窓 4 市市□ 3 社社 4

年 間の対リムは D

実を印ス 120 広立 タンプを集 めて応募すると、

締日 切(土) 5 9 月 1 日 (日)

> よ 賞 温 月 5 なぎ 蒲 など2

C В ト黒わ八8 せ街 詰 $27 \, \&$ ッ人合

☎印役象Ⅰペ

年金の相談・手続きはご予約を 全国の年金事務所では、年 全国の年金事務所では、年 全国の年金事務所では、年 予約する際は、基礎年金番 予約する際は、基礎年金番 予約する際は、基礎年金番 予約方法は、全国共通の予 もの5・4890)または、年 をご用意ください。 下約方法は、全国共通の予 をご用意ください。 をご用意ください。 をご用意ください。 をご用意ください。 をご用意ください。 をご用意ください。 をご用意ください。 をご用意ください。 をご用意ください。 前約前金

間申お・約 書号

市 中 央区)

施設などに就

職

千千望 葉の 県県方 福社 祉 会 材祉 セ協 ン議

時 印 旛沼環境基金第2回 1 2 9 公開

内場 ح 明治 対 5 · 昭 和 センター佐倉 発期 お け る ホ 洪门

師

対

2 6 3

3

9

6

金氏 日E所

アか千 間 、ルコー!! であるおり である。 2 2 3 葉 県 ル知 河 らせ Ш 3 環 9 相関 1 境 月談連 5 課

セ 5 企

夕

画

班

座

12 & 問

日勉題

休強の

水ル _ 個 勉 令 12 6 1 別強和月月 2 12 13 年日日 ル 3 休休**個依** き午午月1後後12 別存

福時32日 祉間時時(木)

十葉県精神保健福祉センター 千葉県精神保健福祉センター 話でお問い合わせください。 3 8 9 内場 時 八午6

申場電

話でお

メ <u>談</u> ン 会 ☎やな野ン・ ど菜トさ街前月の、・ま駅99 4 まの、・ま駅 9 9 3 た販ラ八ざ北時日 3 - 4 3 (岡田) 取売。 ・ 大きを ・ 大きを

ば鮮べ

4 5

やな職ん

病

まず

でも 業

相 3

> FF 家談 ①午①がし

申 **聞**教おは開解 **富 間** ☎学千し午6育申、をし本**里**☎千② 0 校葉込前月相し6行て校特2葉成セ千後6無ま 公県み924談込月いいを別2中田ン葉1月料せ 公県か 9 24 談 込月で 17 ま 1 7 29 日 29 日 29 日 29 日 29 日 20 日 2 日 27 日 2 日 25 日 3 25 2 0 0

5

問い合わせ 4 4 3 63

月

団ら 月 10 ク に 3 れ 12 検 日対方点う日より 偶和にす

。医に年平無年2生平集か 療該4成料齢年ま成 関す れ してくだ 保険診 保険診

Ш と 12 なる 断 さ 症 状

午午**何** ※ 後前**時**印 月し玉版 わ健め、 19**間**は2261てさ験わ健め、 経婦全11 25時時 保(用)仕(用)だるなまで。ま過人商 (保(用)仕)用)だるなす。 なる (明)仕(用)だるなす。 ない は 察疾して いは 変 仮 妊 中 患 で いと 診 ---7 診希性が妊性妊ま現子治過が不いで次11 望経行婦が娠た在宮療去あ正さ験わ健あ中は、ををにる出 が中娠ででい んののあ治る検方可る療。 診は能

別 検 金)(火) *** *** 検診 診を で強

広報やちまた

予

合後前時印 0 健時時 祉 分 分 ン 2 10 夕時時 1 30 30 分分

無 1 総 午 午 **付** ※ ポ円福3030 対 0) 方 は、 ル向講の軍

日

時

対

定

定

員

費

費 用

申

申

込

8

切

り

持 持

ち

物

健に帰さどにり市市学修健保免を支受※りさ券子康市保人んを主活、の民ん会推黄健除お援給生まいと宮づ民育科を開な動市保とだを進色推し持給証活せ。保頸などを検お催活を民健行知定員い進まなが、またでは、 まち付票と に に に に に に に に に に に に に に に た に を だ に た を だ 給 を こ だ 給 と こ に た と 検 いは中者 。本国は 負人残生 担確留活 金認邦保

で そこで かして、 かして、 かして、 たえかた

よがお会な う 子な

てかあ 広健 に婦さど に現くける地め康市保人んを主活 世員の活動を紹介しまでは、 一プごとの講習というですので 地域の優には、世の方面を地域に伝えた際には、でいきたいと楽しく交流を地域に伝えていきたいと楽しく交流を生かしています。 一プごとのがよっています。 一プごとのがよっています。 一では、世の方面を地域に伝えなどを楽しく交流しない。 一方ではは、ですのお母さんが は、世の方面を地域に伝えながるがあるがです。 一方ではない。 一方では、世の方面ですのですのですのですのですのですのですのですのですのですのですのです。 本でするがる活でするがる活ですのですのですのですのですのです。 本でするがる活でするがる活でするがあるが、 本でするがる活がる。 一方では、世の方面でするがあるが、 本ですのでするがる活がないます。 一方では、世の方面でするがあるが、 本でするがる活がる。 一方では、世の方面でするがるに関います。 一方では、世の方面でするがるに関いています。 一方でするがる活があるが、 本でするがる活がないます。 で会つ動在だた元域でいる。 単なの「16さ際気がき っに関心が ています。 ながら をで関か け見が

催日程になった。 程グに

場必診 合ず無 はお料 無持ク 料ちーにくポ なだン

ま動の

を証人護 康に こ教は保すし方健の会、健ってで唐 調運康本成の成進

月ををな域役 大死☎地可印午6験成印印験 〒10理いお活中通講食で割 °気動のし義事のやの室 軽に3てやや健基養 に興日 お味間令理動づ的講受講員 ・で和実なくな座講座と関学2習どり活はが「し い関学2習 合心び年・の活動 わのま1運基動内推須つ活 せる。 をする。 を対して、 をがして、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがし、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 をがして、 を

福福配1生 祉 祉 **付** デ セセ ン タタ 1 1 イ

4 域 旛 旛 前 月 **願** 田 旛 旛 **願** K 月 **師** 21 **あ**死な**族** 8 保健健10 25 **書** 支健健**書** P 12 **試**日いで人支3健康康時日**受**所康康**の**ガ日**験** - 課福福(火)付 祉祉午5日 セセ後27時 ンン4日・ タタ時休場 所

3

(金) **の**会ひ、 変す 月だれる 16 **ま**た人 日り方を

闘わ (金)

次、 で お 知

康

時お

ま

わ

り

保19/サ

健時時金□

福りり曜ン

祉4正日

セ時午

夕

保ら・

健せ内

推し容

進まは

順

員す

た令自 け2が活し る年あ動て を月40ま よりせ 集り69ん し 活 歳 か そ活のの正

本とない、成け、大ななとない、成り、大きない、成り、大きない。

で健活どれ食

町菜をそろえた食など、人々がは、子どなるのは、子がな成長や生活な、子がはなど、人々がはなど、人々がはなど、人々がはない。

、必はて でら動 員すつす 。健る

食

物を

多く含い 8

を多

食

品

卵、大豆・卵、大豆・ ・大豆製 製

から ル 食 • 品 食 類 ょ

の主る 毎食主果日事食に

`予時月 9 **約** 30 21 12 分日月 (金) 20 日 (金)

闘 対 午 3 令 11 7 面 各 令 10 会葉相後月和月月相日和月 2 い福県談 1 13 2 15 19 談午 2 18 の祉印時時日年日日 後年日ち法旛間 (金1金)金 要12金 2の祉印時時日年日日 月 17 月 日 (金) 20 日 (金)

地域包括支援センターからのお知らせ

いすで楽々エクササイズ(介護予防運動)教室

午前10時~

場⑤特養「ゆかり八街西林」 午前10時~

午後1時30分~

午後1時30分~

午前10時~

☎千社千 4の人合504 4 電 同分時 1 話 庁 6

(全8回・各回60分)

場③特養「ハーモニー」

申し込み・問い合わせ先

場①朝陽幼稚園

②川上幼稚園

④特養「空」

時 6 月 17日~8 月 19日の各月曜日

■6月18日~8月20日の各火曜日

■6月19日~8月7日の各水曜日

⑥中央公民館 午後1時30分~

⑦中央公民館 午後2時45分~

(7月2日・8月6日を除く)

(7月15日・8月12日を除く)

い育をや践方 % き、活広でが市で % % んが 1 チッ毎重たま健用報きバでし−ムエク日要、す康し、るラはたよ 康し、るラはた週っ6 相た市よン、。2て% 談情ホうスよ らいと な報一にのりど提ム、よ多 3 な約 ど提ム よ多 を供ペ健いく がが 充や一診食の 実健ジの事市 $18\ 12 -$ し康な機を民

くも | の品チす防 いだおドホ群エ ° がまきさ渡で | チッ毎重たま きムエク日要 まペッでのな高 1クき食課齢 す ジシる事題者 す健かⅠ一内とは の康らト1容な低 で増ダー週をつ栄 ご進ウが間簡て養 、10単いの 活課ン 用でロ市食にま予

て教ど会実の 子育て親子の交流の場

間分※は※て9※ 場 ☎子注事で特支時12第ス午 6ポ3総午午月や

 4 育意故き定援 (日1 ポ前 月 4 てしやまのポ11(水)会 1 9 261912 5 ツ

 3 支てケせ団 1 時・議 ツ時日日日日プ

 月丨階合後前曜乙 - 援くガん体タ3019室プ / (水)(水)(水)(水) °の1分日 ラ午・・・ザ さど みがは(水) ザ後2821147 のいいの いに 2 4 日 日 日 日 使す。育前 ゜は 階時金金金金金 十

1課だな 6 9 3

場 時ス

対65歳以上で身の回りのことが自分でできる方 ■6月3日側から申込受付します。(先着順) 日程など詳しくはお問い合わせください。

2 4 4 3 - 1 2 0 7 ②⑤南部地域包括支援センター **2** 3 0 8 - 3 4 2 6

①3467地域包括支援センター

せ

図書館に行ってみよう

図書館のホームページ https://www.library.yachimata.chiba.jp 電話番号 043 - 444 - 4946

<絵本の読み聞かせ講座>

絵本の読み聞かせは、心の豊かさを育むといわれ、 幼稚園や学校などでも取り入れられています。集団の 子どもたちに対する読み聞かせの方法や絵本の選び方 について学んでみませんか。

畴 6 月20日休 · 27日休 (全2回連続講座)

午後1時30分~3時30分

対一般 定15人 費無料

<今月の催し>

◇県民の日 特別映画会

6月15日(土) 午前10時30分~、午後2時~(各87分) ムーミン谷の夏まつり 劇場版ムーミン パペット・アニメーション【児童向け】

◇えほんがうごくえいがかい【対象3歳程度~】

6月8日(土) 午前10時30分~、午後2時~(各30分) 『ねずみのなるき』 『すいかのたね』 『おつかい』

◇パラダイスシアタ

6月2日(日)	盲導犬クイールの一生【児童向け】
6月4日(火)	世界大紀行 第3巻
	バハマの生活体験旅行 ポルトガル旅情リスボンほか
6月9日(日)	愛と哀しみの果て
6月11日(火)	風の果て 上巻 (第1回~第4回)
6月16日(日)	スチュアート・リトル【児童向け】
6月18日(火)	風の果て 下巻 (第5回〜最終話)
6月23日(日)	チャイナ・シンドローム
6月25日(火)	劇団四季ミュージカル 南十字星
6月30日(日)	長編アニメーション アルプスの少女ハイジ【児童向け】
※午前は、音	音声が日本語、字幕なしで午前10時30分、

午後は、音声が日本語、字幕ありで午後2時から 各日とも2回上映します。

< 今月の休館日>

[消費生活相談]

3 · 10 · 17 · 24 · 28

6月の移動図書館<ひばり号>巡回予定日時

広観やちまた

5日・19日(毎月第1・第3水曜日)					
場所	時間				
文違コミュニティセンター	午後1時40分~2時00分				
榎戸第2児童公園付近(泉台)	午後2時20分~2時40分				
藤の台集会所	午後2時50分~3時10分				
みどり台第1児童公園	午後3時30分~3時50分				

6日・20日(毎月第1・第3木曜日) 場 時 所 二州 小学校 沖分校|午前10時10分~10時30分 街 所午後0時40分~1時00分 市 役 富山コミュニティセンター 午後1時20分~1時40分 市営住宅朝陽団地午後2時00分~2時20分

12 日・26 日(毎月	第2・第4水曜日)
場所	時間
二 州 小 学 校	午後1時10分~1時30分
宮ノ原コミュニティセンター	午後1時50分~2時10分
上砂やすらぎの家	午後2時20分~2時40分
吉倉ガーデンタウン	午後3時00分~3時20分
希望 ケ 丘	午後3時40分~4時00分

13日・27日(毎月第2・第4木曜日) 場 所 時 間 市 営 住 宅 笹 引 団 地 午前9時40分~10時00分 大谷流子どもの遊び場|午後1時50分~2時10分 館 午後2時30分~2時50分 公 民 朝日区コミュニティセンター|午後3時20分~3時40分 ※暴風雨など悪天候の時は運行を中止します。

図書館は、休館日を除く毎週水曜日・金曜日 は午後7時まで開館しています。

夜間および休日の市税納付・納税相談窓口

畴【夜間】6月4日火·11日火·18日火·25日火

午前9時~午後4時

毎週月~金曜日(祝日を除く)

午後5時15分~8時

【休日】6月30日(日)

午前8時30分~午後5時 内市税の納付、納税相談 場納税課

☎443-1115 間納税課

<市役所の日曜開庁日> 今月は6月30日印です。 市民課・課税課・納税課・国 保年金課で業務の一部を取り 扱いますのでご利用ください。 (住民異動が伴う業務・国民年金業 務は取り扱うことができません)

商工観光課内 週八街市消費生活センター☎443−9299

今月の納付

市・県民税 1期

4 相談はすべて無類です。お気軽にご相談ください。

46目		10 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
[法律相談(弁護士)]	6月5日(水)・19日(水) 午後1時~4時	総合保健 福祉センター	受付は先着 10 人まで。 車電話で相談当日午前 8 時 30 分から社会福祉協議会 な 4 4 3 - 0 7 4 8
[心配ごと相談]	6月5日(水)・19日(水) 午後1時~4時	総合保健 福祉センター	間社会福祉協議会☎443-0748
[司法書士相談]	6月11日(火)	総合保健	受付は先着 12 人まで。最終受付は午後 5 時 30 分です。
	午後4時~6時	福祉センター	間 社会福祉協議会 ☎ 4 4 3 - 0 7 4 8
[ハローワークちば出張相談]	6月11日(火)午前9時30分~正午6月21日(金)午後1時~3時	総合保健 福祉センター	生活困窮世帯やひとり親家庭などが対象で各日先着5人まで。(予約制) 申社会福祉協議会内自立相談支援窓口 312-0766
[気になる子どもの個別相談]	6月24日(月)	総合保健	予約制で先着 6 人まで。
	午前10時~午後3時	福祉センター	■社会福祉協議会
[年金相談]	6月20日(木)	総合保健	社会保険労務士が相談(書類の書き方なども含む)を受けます。
	午前10時~午後3時	福祉センター	間 国保年金課 2 4 4 3 - 1 1 3 9
[交通事故相談]	6月21日金	総合保健	予約制で相談日の2日前までにご連絡ください。
	午前10時~午後3時	福祉センター	■防災課 ☎ 443-1119
[人権・行政相談]	6月27日(木)	総合保健	人権擁護委員と行政相談委員が相談を受けます。
	午後1時~4時	福祉センター	■総務課☎443-1113
[こころの健康相談]	6月10日(月)	総合保健	予約制。
	午後2時~4時	福祉センター	申 障がい福祉課 ☎ 443-1649
[弁護士相談(市税滞納者)]	6月30日(日) 午後2時~4時	納税課	受付は先着6人まで。 甲 納税課窓口または ☎ 443-1115
[家庭児童相談]	毎週月~金曜日 (祝日を除く)	総合保健	電話相談も受け付けます。
	午前9時30分~午後4時	福祉センター	問子育て支援課☎443-1693
[学校教育相談]	毎週月水金曜日 (祝日を除く)	八街市教育	電話相談専用ダイヤル 3 1 0-5 0 1 7
	午前9時~午後3時	支援センター	間 八街市教育支援センター 4 4 3-8 0 4 0
[家庭教育相談]	毎週火~木曜日 (祝日を除く) 午前9時~午後4時	中央公民館内 社会教育課	聞社会教育課☎ 4 4 3-1 4 6 4